

# 感染症情報 3月8日～14日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	721例(堺市	48例)
②RSウイルス感染症	238例(堺市	2例)
③溶連菌感染症	103例(堺市	6例)
④突発性発疹	73例(堺市	5例)
⑤咽頭結膜熱	27例(堺市	3例)

府下インフルエンザ定点298医療機関(堺市29)から

インフルエンザ	3例(堺市	0例)
---------	-------	-----

が報告された。今回は前週比1.5%減の1,191件であった。感染性胃腸炎は府下で前週と比べて2%減、堺市では前週31例→今回48例であった。RSウイルス感染症が府下で前週より29%増、堺市で前週5例→今回2例であった。溶連菌感染症は府下で33%減、堺市で前週5例→今回6例であった。咽頭結膜熱が府下で7%減、堺市で前週0例→今回3例であった。

インフルエンザは府下で3例(堺市で0例)の報告は、昨年同週(2,197例)に比べて著減した状態が続いている。

## 指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告	2/22～2/28	+506例、累計47,123例(原文ママ)に、
	3/1～3/7	+547例、累計47,670例に、
	3/8～3/14	+636例、累計48,306例になっていた。
陽性率	2/24～3/2	33,923検査中、481件陽性、陽性率1.4%、
	3/3～3/9	44,443検査中、552件陽性、陽性率1.2%、
	3/10～3/16	57,515検査中、648件陽性、陽性率1.1%

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	2/22～2/28	+39例、累計は3,054例であった。
	3/1～3/7	+37例、累計は3,091例であった。
	3/8～3/14	+37例、累計は3,128例であった。
	(11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。堺市累計では3/14までに3,126例)	
陽性率	2/25～3/3	2,166検査中、34件陽性、陽性率1.6%、
	3/4～3/10	3,763検査中、30件陽性、陽性率0.8%、
	3/11～3/17	8,594検査中、52件陽性、陽性率0.6%であった。

(検査数が多くなっているのは、高齢者施設等で集中検査を行っているため)

麻疹や風疹の報告はなかった。